

令和元年10月 議会報告会での要望及び意見に対する回答

	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
1	梶賀	ハンター(有害鳥獣駆除)の人数が少なく高齢化している。今後の市の方針はどうか。	<p>後継者対策として、狩猟免許の更新場所について東紀州地域でお願いしたいと毎年県に対して要望を行っております。また、猟友会尾鷲支部に有害鳥獣駆除対策として、尾鷲市一円の有害鳥獣の捕獲及び追い上げ等を行うために必要な経費を補助しているところでもあります。</p> <p>近年、林業被害が増大していることから、林業関係者に対して林業研究所等の職員を講師に、ニホンジカの生態や、上手な柵の設置方法等の講習会の開催と併せて狩猟免許のPRを行い、総合的な取り組みを行うことも後継者育成につながるものと考えております。</p> <p>県の活動としては、猟友会の会員と共にイベントを開催してチラシ等を配布しており、また免許の更新についても、ハガキで通知するなど、更新がスムーズにいくように模擬試験を実施しております。</p>	水産農林課
2	梶賀	集落支援制度は制度としていつまで続くのか。集落支援員と民生委員は兼務できないのか。	<p>集落支援員は、国からの特別交付金を受けた制度で、特別交付金が続くかは現時点では分からない状況です。</p> <p>また、民生委員との兼務は可能ではありますが、センター管内における高齢化率は非常に高く、集落支援員は必要と考えており、今後も継続してまいりたいと考えています。</p>	市民サービス課
3	早田	密漁対策、漁業取締りを強化してほしい。	<p>近年、悪質な密漁が社会問題となっており、漁業の生産活動や水産資源に深刻な影響を与えていることから、漁業法において密漁対策のため罰則が強化されるなどの措置が講じられております。</p> <p>また、県では海上における漁業取締りを行うため、漁業取締船を配置し、密漁や違反操業の監視等の漁業取締りを行うことで、漁業秩序の維持を図っており、今後一層、漁協、海上保安部、警察、県などの関係機関などと連携を図ってまいりたいと思います。</p>	水産農林課
4	三木里	オープンウォータースイミングについて、当日、熊野の花火の日みたいな「イベント民泊」を実施できないのか。	<p>熊野大花火大会では、熊野市観光協会が受託し実施しております。このような大きなイベント開催時にあって、宿泊施設の不足が見込まれる場合について、イベント開催地の自治体の要請(公募)により自宅を提供するような公共性の高いものについては、旅館業法上の「旅館業」に該当しないものとして取り扱い、旅館業法に基づく営業許可を受けることなく、宿泊サービスを提供することは実施可能となっております。このように大規模イベント時に地方自治体内の宿泊施設全体を通して、不足が生じる場合などに適用されるものとなっております。</p> <p>ご要望の件につきましては、今後、地域の皆さまと相談してまいりたいと考えております。</p>	生涯学習課 商工観光課

	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
5	三木里	エリアワンセグの電源を切っているか奥の部屋に置いている家庭が多く、活用されていない。 啓発する手立てを考えてほしい。	エリアワンセグは、防災情報や行政情報を各家庭で受け取っていただける重要な情報伝達システムです。 広報おわせや防災講話などあらゆる機会を通じて、その活用方法や転入世帯等への配布について、お伝えしていきます。	防災危機管理課
6	三木里	この前の大雨の際、すごい水が出て避難所(コミュニティーセンター)まで行けなかった。旧三木里小学校は津波時の避難場所なので開設していなかった。 風水害の際も旧三木里小学校を避難所にしてほしい。	避難所の開設につきましては、各地区ごとに1箇所の避難所を市職員を派遣し開設することにご理解いただいているところで、2箇所以上の避難所を開設しようとする場合には、地域の方々のご協力を得て、可能であると考えております。	防災危機管理課
7	三木里	賀田小学校の運動会について、地元への周知が不足していたのではないかと。	賀田小学校からは、各地区コミュニティーセンターへのプログラム配布と区長への招待状配布を行いました。また、三木里地区では、放送にて周知していただきました。しかしながらまだ不十分であったことから、今後はポスターの掲示等、地域の方々に対して丁寧な周知を図ってまいります。	教育総務課
8	賀田	この前の大雨の際、賀田も小学校、中学校に避難があった。レベル4では全員避難だが、全員が避難する場合どこへ避難すべきなのか。コミュニティーセンターが施設されたままだったので、地区住民から苦情があった。 コミュニティーセンターの避難所開設は市が責任を持ってやってほしい。	レベル4で全員避難となっており、土砂災害警戒区域等の避難を要する地域の方全員には、レベル4の状況において避難を完了していただきますようお願いいたします。避難先につきましては、避難路の冠水状況や夜間等の状況により、市が開設する避難所や地域で運営する避難所、場合によっては、自宅の2階に避難するなど、それぞれの状況に応じた判断が必要となります。これらのことにつきましては、広報おわせや防災講話等を通じ、周知・啓発していきます。 なお、「明るいうちの早めの避難」や「避難準備・高齢者等避難開始」等、市から避難を促す情報を発令する場合には、市において、各地区1箇所の避難所を速やかに開設することとしております。賀田地区ではコミュニティーセンターを開設いたしますが、10月18日の大雨では開設が遅くなり、皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしました。	防災危機管理課
9	賀田	緊急時のためにコミュニティーセンターの予備の鍵を消防団等に置いておくようにしてほしい。	今後は、より確実に速やかな避難所開設ができるよう、ご提案いただいた消防団との連携において協力の了解が得られたことから、適切な避難所運営に係る体制整備を進めてまいります。	市民サービス課

	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
10	賀田	賀田区では避難所を開設したら、マイク放送で開設を地区に案内するが、市から避難所を開設したという放送等がない。(コミュニティーセンターを避難所に開設した事が)地区住民に分かるようにしてほしい。	<p>「明るいうちの早めの避難」や「避難準備・高齢者等避難開始」等、市から避難を促す情報を発令する場合は、市において、各地区1箇所の避難所を開設することとしており、賀田地区では賀田コミュニティーセンターを開設いたします。</p> <p>今後、市が避難を促す情報を発令する場合には、避難所の開設情報について、防災無線・エリアワンセグ・防災メール・市公式ツイッター等を活用し、皆さまにお知らせしてまいります。</p> <p>また、こうした、市が行う避難所開設の方法や開設する避難所の周知はもとより、地域の共助によって開設される避難所や災害時の状況に応じた各自の避難行動のあり方等につきまして、広報おわせや防災講話等においても、あらためてお知らせいたします。</p>	防災危機管理課
11	賀田	JRの線路沿いに草が繁っていて、子どもの猪がいるのを確認している。親の猪もいるはずで、地区の子ども達の安全のために、猪が住み着かないように草刈りをしてもらえるよう、市の方からJRの方へ要望してほしい。	ご意見としていただいた件につきましては、東海旅客鉄道株式会社 紀伊長島工務区に対して、敷地内の除草を要望してまいります。	水産農林課
12	市役所	土砂災害ハザードマップの他に河川氾濫想定も必要ではないか。	ご指摘の件につきましては、現在、県において、河川の氾濫シミュレーションが行われていると伺っておりますので、進捗状況を確認するなど、要請を行ってまいります。	防災危機管理課